

令和6年度課題別研修
「【小・理科】6年生における観察、実験のスキルアップ」開催要項

- 1 目的 観察、実験を通して、課題解決の能力を育むとともに、実感を伴った理解を図るための指導法について研修し、指導技術の向上を図る。
【指標の観点（キーワード）】「実践的指導力（教科等指導力）」
- 2 主催 愛媛県教育委員会
- 3 期日 令和6年8月7日（水）
- 4 会場 愛媛県総合教育センター 各実験室
〒791-1136 松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111（代表：総務課） FAX 089-963-3146
- 5 受講対象者 小学校・特別支援学校（小学部）教員

6 日程

10:00～10:10	10:10～11:10	11:20～12:00	13:00～13:30
開講式 オリエンテーション (地学実験室)	講義・実習 「月と太陽の指導法」 (地学実験室) 総合教育センター 指導主事 宮崎 雄一	講義・演習 「授業に生かせる手作り教具の作製」 (生物実験室) 総合教育センター 指導主事 坂本 定生	
13:40～14:40	14:50～15:50	15:50～16:00	
講義・実験 「人の体のつくりと働きの指導法」 (生物実験室) 総合教育センター 指導主事 稲葉 正和	研究協議 「教科指導の充実」 (生物実験室) 総合教育センター 指導主事 参河 厚史 指導主事 越智 亮平 指導主事 稲葉 正和 指導主事 宮崎 雄一 指導主事 坂本 定生	閉講式 (生物実験室)	

受付は、9:30～9:55に総合教育センター本館3階地学実験室前で行います。

7 講座内容

講座題目	内 容
講義・実習 「月と太陽の指導法」	シミュレーションソフトやモデルによって、月の見え方が太陽と月の位置関係によって変わることを見童に考えさせ、理解させる方法について研修する。
講義・演習 「授業に生かせる手作り教具の作製」	授業に役立つ教具を作製するとともに、見童の見方・考え方を深めるための授業展開や教具の活用方法について考える。
講義・実験 「人の体のつくりと働きの指導法」	問題解決学習を取り入れた授業の在り方を検討し、思考力・判断力・表現力等を育成する授業展開について研修する。
研究協議 「教科指導の充実」	観察、実験の指導法や見童がつまずきやすい点について研究協議を行い、理科の教科指導力の向上を図る。

8 持参品

筆記用具、「手作り教具」の材料費（500円程度）、自校で使用している教科書

9 その他

- (1) 自家用車を利用する場合は、生涯学習センターの東側下の駐車場を利用してください。総合教育センター構内には、特別の場合を除いて駐車できません。
- (2) 研修にふさわしい服装で参加してください。ネクタイの着用については、自由とします。
- (3) 昼食は各自で用意してください。業者による弁当販売もあります。
- (4) 研修を受ける際に、個別に配慮（合理的配慮の提供）が必要な場合は、申し出てください。
- (5) 天候の状況等により、やむを得ず中止・延期する場合があります。その際には、各学校に連絡するとともに、センターホームページに掲載します。